上信越支部様式第 21 号

上信越支部イベント報告書

イベント名				開催地区	群馬 ・ 長野 ・ 新潟
やまなみカフェ in ながの第 8 回				報告者	大久保広子
日時	2016 年 11 月 17 日(木) 19:00～21:00	開催場所	長野事務所研修室		
担当部門	事業推進部	参加人数	5 名		
研修概要	テーマ: ストレスチェック初年度終了！ 来年どうする？ ストレスチェックツール何を使う？外部委託はどこにする？高ストレス者の割合は？ 医師の面談希望者は？補足的面談の必要性は？産業カウンセラーとして何ができそうか？など について、参加者で情報交換をしました。				
参加者の感想	産業カウンセラー養成講座受講中に、会員でなくても参加可能という「やまなみカフェ」のご案内とチラシをいただきました。現在、勤務先で『ストレスチェック制度』に色々な意味で“鍛えられている”ため「これは行かねば」と、即・参加を決意。思った通り、良いことづくしの会でしたが、その中でも特に良かった 3 点をご報告します。1)会社や経験が違うところから得るものは大きい／自己紹介をしあう中で、最初はストレスチェックの実施状況も取り組みへの様子も温度差も全く異なり、正直…これで情報交換が成り立つのかしら？…と不安でしたが、意見交換をするうちに、違うからこその旨味があることに気づかされました。2)テーマの周辺にも学びの種がある／テーマを掘り下げていくうちに、“働く人”にまつわる情報がたくさん飛び交いはじめました。自分の全く知らない世界、経験者の重みのある言葉から目からウロコがポロリ、ポロリ。いつの間にか抱えていた悩みを忘れてワクワク感が生まれました。3)言葉にすることの重要さを再確認／自分の取り組み、会社の姿勢、課題だと思っていることなどを話すうちに、あれ？あれあれ？？意外と課題だと考えていたけれど、いろいろクリアできていることもあるのではないか？ぼやっとしていたけれど、問題が明確になってきたぞ？と、面接実習同様に聴いてもらえる喜びを感じました。以上になりますが、今回の参加はまさに「求めよ、さらば与えられん。尋ねよ、さらば見出さん。門を叩け、さらば開かれん」を地で行く、良質なひとときでした。まずは試験というハードルを超さねばならぬ身ですが、今後も参加させていただきます。ありがとうございました。			**氏名:大久保広子** 	

※ご提出いただいた報告書は、支部報「やまなみ」もしくは上信越支部ホームページ「やまなみフォーラム」のどちらかに掲載させていただきます。